

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第1区分
 【発行日】令和7年5月7日(2025.5.7)

【国際公開番号】WO2024/043060
 【出願番号】特願2024-542726(P2024-542726)

【国際特許分類】

C 0 3 C 2 5 / 2 8 5 (2 0 1 8 . 0 1)
 C 0 3 C 2 5 / 1 0 6 5 (2 0 1 8 . 0 1)
 C 0 3 C 2 5 / 4 0 (2 0 0 6 . 0 1)
 C 0 3 C 2 5 / 4 7 5 (2 0 1 8 . 0 1)
 C 0 3 C 2 5 / 4 8 (2 0 0 6 . 0 1)
 C 0 3 C 2 5 / 6 2 2 6 (2 0 1 8 . 0 1)
 G 0 2 B 6 / 4 4 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

C 0 3 C 2 5 / 2 8 5
 C 0 3 C 2 5 / 1 0 6 5
 C 0 3 C 2 5 / 4 0
 C 0 3 C 2 5 / 4 7 5
 C 0 3 C 2 5 / 4 8
 C 0 3 C 2 5 / 6 2 2 6
 G 0 2 B 6 / 4 4 3 0 1 A
 G 0 2 B 6 / 4 4 3 3 6
 G 0 2 B 6 / 4 4 3 7 1
 G 0 2 B 6 / 4 4 3 8 1
 G 0 2 B 6 / 4 4 3 3 1

20

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月20日(2025.1.20)

【手続補正1】

30

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光重合性化合物と、光重合開始剤と、ポリジメチルシロキサン化合物と、を含有し、前記ポリジメチルシロキサン化合物に含まれるケイ素原子の量が、前記ポリジメチルシロキサン化合物の量を基準として5質量%以上40質量%以下である、光ファイバ着色被覆用の樹脂組成物。

40

【請求項2】

前記ポリジメチルシロキサン化合物が、(メタ)アクリロイル基を有する、請求項1に記載の樹脂組成物。

【請求項3】

前記光重合性化合物が、エポキシジ(メタ)アクリレートを含む、請求項1に記載の樹脂組成物。

【請求項4】

酸化チタンを更に含有する、請求項1に記載の樹脂組成物。

【請求項5】

コア及びクラッドを含むガラスファイバと、

50

前記ガラスファイバに接して前記ガラスファイバを被覆するプライマリ樹脂層と、
 前記プライマリ樹脂層を被覆するセカンダリ樹脂層と、
 前記セカンダリ樹脂層を被覆する着色樹脂層と、を備え、
 前記着色樹脂層が、請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の樹脂組成物の硬化物
 を含む、光ファイバ。

【請求項 6】

コア及びクラッドを含むガラスファイバと、
 前記ガラスファイバに接して前記ガラスファイバを被覆するプライマリ樹脂層と、
 前記プライマリ樹脂層を被覆するセカンダリ樹脂層と、を備え、
 前記セカンダリ樹脂層が、請求項 1 から請求項 4 のいずれか一項に記載の樹脂組成物の
 硬化物を含む、光ファイバ。

10

【請求項 7】

請求項 5 に記載の光ファイバが複数並列され、リボン用樹脂で被覆された、光ファイバ
 リボン。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の光ファイバが複数並列され、リボン用樹脂で被覆された、光ファイバ
 リボン。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

アルキレンオキサイド変性ジ(メタ)アクリレートとしては、例えば、ポリエチレング
 リコールジ(メタ)アクリレート、イソシアヌル酸エチレンオキサイド変性ジ(メタ)ア
 クリレート、エチレンオキサイド変性ビスフェノールFジ(メタ)アクリレート、エチレ
 ンオキサイド変性ビスフェノールAジ(メタ)アクリレート、ポリプロピレングリコール
 ジ(メタ)アクリレート、プロピレンオキサイド変性ビスフェノールAジ(メタ)アクリ
 レート、及びプロピレンオキサイド変性ネオペンチルグリコールジ(メタ)アクリレート
 が挙げられる。

30

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0071

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0071】

(色剥がれ試験)

光ファイバリボンを 85 85%RH(暗所)環境下で90日間保管した後、光ファイ
 バリボンからTelcordia GR-20 5.3.1に準拠し、光ファイバを単心
 分離した。その際の着色樹脂層の剥がれの有無を評価した。着色樹脂層に剥がれが無かつ
 た場合を「A」、着色樹脂層にリボン用樹脂の一部が残った場合を「B」、着色樹脂層に
 剥がれがあった場合を「C」と評価した。

40